



**2020 WINE STAR  
AWARD WINNER**

**Person of the Year : Heidi Scheid**

Scheid Family Wines

Sunny with a Chance of Flowers, Ranch 32,  
Scheid Vineyards, Odd Lot, Hive & Honey Riesling



” 私はこの業界を心の底から愛しているんです。” と語る  
ワイン・エンスージアストの 2020 年ワイン・スター  
パーソン・オブ・ザ・イヤーのハイディ・シャイド

BY WINE ENTHUSIAST



Heidi Scheid / Photo by Elizabeth Fall

**シャイド・ファミリー・ワインズ取締役副社長  
ワインマーケット・協議会 会長**

”私はこの業界を心から愛しています” “アメリカ人の日常生活にワインを届けること、それが私の使命だと信じています” とハイディ・シャイドは語ります。

シャイドが 1992 年に企画部長として初めてシャイド・ファミリー・ワインズに入社した時、サリナス・ヴァレーを拠点とするこのワイナリーは、ブドウの栽培と販売を行うベンチャー企業でした。

2017 年に取締役副社長に就任したハイディは、同社のエステート・ヴィンヤードとワイナリーの急速な成長を統括し、現在では自社ワインの幅広いポートフォリオに加えて、小売店向けのプライベート・ブランドも生産しています。家業以外では、ワインマーケット・協議会 (Wine Market Council) - ワイン市場の知識、トレンド、見識を業界のメンバーに提供する組織一の現在の会長を務めています。

”この組織は自社での研究開発部門を持つ余裕のない中堅ワイナリーにとっては、非常に貴重なものです。” と彼女は言います。

自分自身が中堅ワイナリーの経営者であるハイディは、会社の成長のためにマーケットデータを活用することの重要性を理解し、会社の成長が持続可能 (サステイナブル) である事が大事であると考えます。

”私の役目は他のワイナリーや生産者が瓶詰めた商品を世界の市場に送り出すのを導き手助けをする事です。” と彼女はワイン・エンスージアスト誌に語っています。

シャイドによると、シャイド・ファミリー・ワインズは 10 年足らずで、年間生産量 4,000 ケースの小規模なワイナリーから 60 万ケースにまで成長しました。彼女の指揮のもと、シャイド・ファミリーは自家畑を 12 カ所に増やし、合計 4,000 エーカー (1,618ha) のブドウ畑を所有するようになりました。

"私たちのコア・バリューの一つは継続的な向上です。次のステップは 2025 年までに全てのブドウ畑で有機認証を取得することです"

このような向上の精神の元に、シャイド・ファミリー・ワインズのエステート・ワイナリーは従業員と消費者の健康にも注目し、2016 年には英国小売協会 (BRC) 認証を達成しました。シャイド・ワインズは北米で最初にこの認証を取得したワイナリーの一つで最高レベルの食品安全基準をクリアしている証明と言えます。



Photo by Elizabeth Fall

この認証を取得した事が助けとなり、パンデミックの渦中でも、しっかりとリーダー的な役割を果たすことが出来たと、ハイディは言います。

"私たちの会社には、衛生管理、ワインの品質管理、そして 1 本 1 本のブドウの木からボトルに至るまでの全製品の生産から流通における過程の追跡が可能であり、すべての監査手順が整っています。" この厳格な基準により、顧客に清潔で安全な製品を提供するだけでなく、全従業員の健康的な労働環境を維持することが可能になりました。

シャイド・ファミリー・ワインズの新商品「サニー・ウィズ・ア・チャンス・オブ・フラワーズ」は、低カロリーワインです。

"調査の結果、私たちと私たちのビジネスパートナーには、『健康志向』というカテゴリーが実在していると言う事がわかりました。"

"この新商品で、大手企業になるのは困難です。ゼロからブランドを作って 100 万まで行くのはとても大変な事です。しかし、私たちはやる気の塊のような会社です。そしてこのような競争の激しい市場の中では努力家でないといけないのです。"

彼女の責任ある成長に尽力する姿勢、そして消費者の健康、従業員の安全に対する献身に対して、ワイン・エンスージャストはハイディ・シャイドをパーソン・オブ・ザ・イヤーとして表彰することを誇りに思っています。